

「タオル」 重松清

台所の前を通りかかった時、叔母さんたちの話し声が聞こえた。祖父のなきがらを清めている時の話だった。首筋のしわをタオルで拭いていたら、潮と、魚と、それからさびのおいが立ち上ってきたという。「何十年も船に乗ってきたんじゃけん、体に染みついてるんじゃろねえ。」と叔母さんが言うと、母が「お義父さんは風呂が嫌いじゃったけんねえ。」と返し、みんなで懐かしそうに笑っていた。

おとといまではこの家にいた人のことを、もうみんなは思い出話にしてしゃべっている。
急に寂しくなった。涙は出なくても、だんだん悲しくなってきた。

玄関からまた外に出て、庭のほうに回った。

納屋の脇に、ほの白いものが見えた。

祖父のタオルだった。

②手を伸ばしかけたが、触るのがなんとなく怖くて、中途半端な位置に手を持ち上げたまま、しばらくタオルを見つめた。

「おう、ここにおったんか。」

背中に声をかけられ、振り向くと、父とシライさんがいた。

「おじいちゃんの写真、シライさんに見せてもうとうたら、おもしろかったんじや。おじいちゃんは漁に出るときはいつもタオルを巻いとつたらう。じゃけん、家におる時の写真を見たら、おまえ、みいんなデコのところは白うなつとるんよ。そっだけ目に焼けとらんけん……。」

父はかなり酔っているのか、ろれつが怪しい声で言って、体を揺すって笑った。

「ほいで、今もそうなんじやろうかと思うて棺桶をのぞいてみたら、③やつぱりデコが白いんよ。じゃけん、のう、シライさん、④じいさんをええ男にして冥土に送つてやらんといけんもの……。」

涙声になってきた父の言葉を引き取って、シライさんが「タオルを取りに来たんだ。」と言った。「やつぱり、タオルがないとおじいちゃんじゃないから。」

父は涙ぐみながら針金からタオルをはずし、少年に「せつかくじゃけん、おまえも頭に巻いてみいよ。」と言った。

シライさんも「そうだな、写真撮つてやるよ。」とカメラをかまえた。

少年はタオルをねじって細くした——いつも祖父がそうしていたように。

額にきつく巻き付けた。

水道の水ですすぎきれなかった⑤潮のにおいが鼻をくすぐった。おじいちゃんのおいだ、と思った。

「おう、よう似合うとるど。」

父は拍手をして、そのままうつむき、太い腕で目もとをこすった。

シライさんがカメラのフラッシュをたいた。まぶしさに目を細め、またたくと、⑥熱いものがまぶたからあふれ出た。かすかな潮のにおいは、そこにもあった。

☆登場人物の心情を理解するために注目してほしい3つの表現

(初級編) 気持ちを直接表している言葉！

「嬉しい」「寂しい」「悲しい」……このように気持ちを表す単語が見つかれば簡単に登場人物の気持ちがわかる

(中級編) 表情、様子、行動、セリフを示す言葉！

何故そんな行動をしたのか、その表情はどんな時にするか……このような視点を持てれば、心情を考えやすくなる

(上級編) 心情を読み取りたい人物のいる環境や近くの風景を示す言葉！

登場人物の気持ちの暗いときは暗い、雰囲気や風景描写が多い。周囲の描写と人物の気持ちはリンクすることが多い

(1) 「タオル」以外の重松清の作品において、映画やドラマなど映像化した作品の正式な題名を三つ書きなさい。

(2) 傍線部①とあるが、それは何故か。その理由を三十字以内で書きなさい。

(3) 傍線部②とあるが、少年がそう感じたのは何故か。その理由として適当なものを次から一つ選び記号で書きなさい。

ア 亡くなった祖父の思いがこもった大切な品だから
イ タオルにゴミや汚れをつけてはいけないと思ったから
ウ そこにタオルがあつたことに驚いたから
エ タオルには祖父の怨念がこもっていると思ったから

(4) 傍線部③とあるが、何故そのような状態になっているのか。その理由がわかる一文を探し、はじめと終わりの五字を書き抜きなさい(句読点を除く)。④を含むパターンもある。問題文と⑤に注意して読むこと！

類に A□□□ を巻いて B□□□ 部分をかくし、祖父らしい C□□□ の姿にすること。

(5) 傍線部④とあるが、具体的にどのような姿にすることか。次の文の□に当てはまる言葉を書きなさい。

(6) 傍線部⑤の示すものは何か、漢字一文字で答えなさい。

(7) 複数ある中で他の作品でも大丈夫です！
① と ん び 流星ワゴン 青い鳥

② 祖父のこゝとをもうみんなが思ひ出
話に して しやべつて いるから。

③ ア

④ お い ち ゃ ー と っ た ら う

⑤ A タ オ ル B 白 い C 漁 師

⑥ お い ち ゃ ん の に お い

⑦ 涙